

平成二十八年年度 入学式 学長告辞

学長 篠塚 徹

ここ北海道深川市にも待望の春がめぐってまいりましたが、この佳き日に拓殖大学北海道短期大学に入学された新入生の皆さん、ご入学誠にありがとうございます。私たち教職員一同は、皆さんのご入学を心から歓迎し、お祝いたします。また、これまで新入生を慈しみながら育ててこられたご両親や保護者の方々に敬意を表するとともに、入学の喜びを分かち合いたいと思います。

新入生の皆さん、あなた方が入学された拓殖大学北海道短期大学は、今から五〇年前の一九六六年に創設されました。本年は、まさに五〇周年という喜ばしい年に当たります。本学は半世紀にわたり、この実り豊かな北の大地北海道深川市に居を定め、「すべての学生に感動と成長の体験を」を教育の原点として、激動する四囲の状況にひたすら対応しながら歴史を刻んでまいりました。その間、あまたの卒業生を世に送り出し、先輩の方々は多種多様な分野で立派に活躍をしておられます。

皆さんは今日からこの魅力に溢れた大学の一員ですが、大いなる期待と希望が報われるように存分に大学生活を満喫してください。豊かな自然に囲まれた広いキャンパスには、充実した教育施設、実習農場、学生ホール、スポーツ施設などが整えられており、皆さんが存分に持てる能力を発揮できる舞台が用意されています。私たち教職員はあなた方ができるだけ早く大学生活に慣れるようにお手伝いをしますが、勉学を本分とする大学生としての自覚を持ちつつも、多くの友人を得て貴重な大学生活の幅を広げ、かけがえのない青春時代を大いに謳歌してください。

志を抱き波濤を越えて海外から来られた留学生の皆さん、心から歓迎いたします。母国を遠く離れて文化・慣習・気候風土の異なる土地で勉学に勤しみ、生活をされるのですから、当初は何かと戸惑い慣れないことが多いと思いますが、日本人の学生や土地の人々との交流、日々の生活体験等を通じて、必ずや実り多い学生生活を送ることができるでしょう。また、多くの困難を乗り越えて社会人入学を果たされた皆さん、あなた方の勉学への強い情熱に深い敬意を表します。若い学生たちとともに学び実習に励むことによって、学生生活を取り戻し、今後の多様な生き方の糧を得られることを望みます。

奥尻島を含む北海道南西沖地震、阪神淡路大震災、東日本大震災、毎年のように発生する全国各地の土砂災害など、わが国を襲って甚大な被害をもたらした自然災害は、枚挙にいとまがありません。改めて亡くなられた多くの御霊のご冥福をお祈り申し上げるとともに、被災地の方々をお見舞い申し上げます。およそ地球に居住する人類は自然災害から逃れることはできませんが、その他ならぬ自然から多くの恩恵を受けていることにも思いをいたし、人類の英知をもって自然との共生を図り、自然と謙虚に向き合うことによって被災を予防し被害の程度をできるだけ軽減することが必要です。本学で学ぶことによって、防災や地球環境に対する理解が進み、生態系を維持しながら持続可能な社会を実現することの重要性を認識

することになるでしょう。

さて、グローバル経済のもと、国際的に協調を図りながらわが国の経済状況を改善していくことは容易ではありません。現下安倍内閣はデフレ経済を克服し経済成長を促すために引き続き強力な金融財政政策を推進しており、我が国のマクロ経済は好調を維持しています。このような経済環境の改善が大企業のみならず中小企業の体質強化に結びつき、大学新卒者の就職市場をさらに明るくするとともに、若者が将来に希望を持てる社会に結びつくことを願っています。

今日、世界の科学技術は高度に発展し続け、IT技術や交通ネットワークが世界を非常に狭くしています。人・財・資本の国家間移動が容易になってそのメリットが非常に大きい反面、そのデメリットにも留意しなければなりません。今や政治的な不安定さが国境を越えて広がり、多くの難民を生み出し、テロリズムが無辜の民を苦しめ、平穏な市民生活を破壊しています。経済面では、地勢的な相違を越えて世界一律の経済原則をあらゆる国や地域に適用しようとする動きが急ですが、このような動きには一定の歯止めをかける必要があると考えます。自由原則に基づくグローバル経済は資源の最適配分を促しますが、自由貿易の在り様によっては、世界の国や地域の均等発展を妨げることになりかねません。農業が果たす自然環境への役割なども見極めながら、国や地域の均衡ある発展に配慮した国際的な経済システムの構築こそが喫緊の課題と言えましょう。

このような観点から、私たちは、しっかりと学び、かつ自分の頭で考えることの大切さに思い至ります。まず基礎を学ぶことが重要ですが、そのうえで応用力をつけ、実践する力をつけなければなりません。そのためには「学ぶ」ということを幅広く捉え、机上の学問に加えてフィールドワーク等を通じて広い視野を持つ必要があります。従来から本学は多様な分野を学ぶための最適な環境を用意していますが、現時点ではさらに地域振興に直接役立つ教育体系を確立しています。本学で学んだ皆さんは、必ずや多様な進路において立派に通用する人材になっている筈です。

日々の学習に加えてサークル活動、大学祭、ボランティア活動、ミュージカル公演などにも積極的に取り組んでください。目的に向かって仲間とともに協力し、感動と達成感を味わうことは、人間の幅を広げ、学生生活の内容を豊かにします。

本学は地元深川市から大きな支援をいただいておりますが、深川市をはじめ周辺の自治体や地域住民の方々が学生に寄せてくださる眼差しは暖かく、この地に居を定めている幸せを強く感じています。本学は地域の自治体とさまざまな形で日常的に交流を行っており、地域振興に資する企画にも加わっています。新入生の皆さんも交流の輪に入り、ときには企画を推進する者のひとりとなって、地域の方々から愛される拓大生になってください。

大学生活においては、ときに苦しいことや悩むことがあるでしょう。何でも相談できる友人や先輩を多く持つことが大切ですが、私たち教職員にも遠慮なく相談してください。

今日からいよいよ大学生です。健康に十分留意して悔いのない学生生活を送ることを祈念して、新入生への歓迎の辞といたします。